

令和4年度

野田健康福祉センター運営協議会資料

総務企画課

1 庶務業務	1
2 医療機関立入検査	1
3 薬事監視	1
4 毒物劇物監視	1
5 地域保健医療計画推進事業	2
6 広報啓発事業	2
7 統計調査等事業	3
8 学生等の保健所実習	3
9 野田健康福祉センター運営協議 会等の開催	4
10 地域防災対策事業	4

地域保健福祉課

1 保健師関係指導事業	5
2 母子保健事業	6
3 成人・老人保健事業	7
4 一人ひとりに応じた健康支援事業	7
5 総合的な自殺対策推進事業	7
6 地域・職域連携推進事業	8
7 難病相談事業	9
8 栄養改善事業	9
9 歯科保健事業	12
10 精神保健福祉事業	12
11 肝炎治療特別促進事業	12
12 難病対策事業	13
13 民生委員・児童委員	13
14 児童福祉	13
15 ひとり親家庭等福祉	13
16 高齢者福祉	13
17 障害児福祉	14
18 配偶者暴力	14
19 戦傷病者の援護	14
20 中核地域生活支援センター事業	14
21 生活保護法	14

健康生活支援課

1 結核予防事業	15
2 感染症予防事業	16
3 感染症予防対策事業	17
4 結核・感染症発生動向調査事業	17
5 エイズ予防対策事業	17
6 原爆被爆者対策事業	18
7 石綿による健康被害の救済給付 制度	18
8 食品衛生指導事業	19
9 狂犬病予防事業	20
10 動物の愛護及び管理事業	21
11 環境衛生指導事業	21

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
1庶務業務	(1)収入・支出予算を適正に執行する。 (2)公有財産を適正に管理する。 (3)契約事務を適正に執行する。 (4)職員の人事、給与、旅費、福利厚生 of 管理を行う。	(1)予算の執行状況 ①収入 調定額 3,542,578円 収入済額 3,532,858円 収入未済額 9,720円 不納欠損額 0円 ②支出 予算額 47,733,272円 支出負担行為額 34,211,743円 執行率 71.67% (4)職員数 センター長兼保健所長 1名 副センター長兼保健所次長 2名 総務企画課 5名 地域保健福祉課 11名 健康生活支援課 12名 本務職員計 31名 兼務職員計 12名 合計 43名 ※休職2名・育休2名含む
2 医療機関立入検査	医療機関への立入検査等を行う。 (1)病院、有床診療所への立入検査(書面検査) 10月～12月 8件(病院8件) (2)新規開設した診療所の検査 (3)医療に関する相談・苦情対応	医療機関への立入検査等を行った。 (1)病院8件に書面検査の様式を送付した。 (2)新規開設した一般診療所2件の検査を実施した。 (3)医療に関する相談6件、苦情7件につき、回答及び指導を行った。
3 薬事監視	薬局及び医薬品販売業者等への立入検査を行う。 (薬局・医薬品販売業合わせて80件)※新型コロナウイルス対応により保健所業務がひっ迫している間は、監視業務について保健所の業務継続計画に基づき可能な範囲で実施	薬局・店舗販売業・卸売販売業等を対象に、立入検査を197件(薬局18件・医薬品販売業4件)実施した。違反件数は8件あり、指導した。
4毒物劇物監視	毒物劇物営業者への立入検査を行う。 (60件)※新型コロナウイルス対応により保健所業務がひっ迫している間は、監視業務について保健所の業務継続計画に基づき可能な範囲で実施	毒物劇物販売業等を対象に立入検査を9件実施した。違反は無かった。

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
5 地域保健医療計画推進事業	地域の保健医療体制について検討することを目的とし、「地域保健医療連携・地域医療構想調整会議」を設置し、会議を開催する。(開催回数未定。時期未定。) ※事務局である松戸健康福祉センターと共催	令和4年度第1回東葛北部地域保健医療連携・地域医療構想調整会議を令和4年10月21日に開催予定。(Web開催) ※事務局である松戸健康福祉センターと共催
6 広報啓発事業	野田健康福祉センターの業務・保健衛生に係る情報について広報・啓発する。 (1)「市報のだ」へ業務等を掲載する。 (2)野田健康福祉センター(保健所)ホームページへ情報掲載する。 (3)令和3年度事業年報を発行する。 (令和4年10月予定) (4)健康づくり事業推進の一環として、野田市の行事に参加する。 参加予定行事 ・野田市健康づくりフェスティバル 主催:野田市保健センター(開催予定不明) 野田健康づくり協議会によるパネル展示、健康づくりアンケート、薬物乱用防止キャンペーンを実施予定	健康福祉センターの業務・保健衛生に係る情報について広報・啓発した。 (1)「市報のだ」へ業務等を掲載した。(随時) (2)野田保健所(健康福祉センター)ホームページへ情報を掲載した。(随時更新) (3)令和3年度事業年報を発行し、ホームページへ掲載する。(10月予定) (4)野田市健康づくりフェスティバルの参加について新型コロナウイルス感染症のため中止となった。 (市がイベントを参加型から出張型に移行することを受け、保健所の参加は次年度からなし。)

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
7統計調査等事業	<p>健康福祉に関する以下の統計調査を行う。</p> <p>(1)人口動態調査 野田市分の出生・死亡・死産・婚姻・離婚の5事象の統計(毎月)</p> <p>(2)衛生行政報告例 不妊手術、人工妊娠中絶手術の状況等についての報告(5月報告)</p> <p>(3)地域保健・健康増進事業報告 令和3年度における保健所及び野田市の公衆衛生活動状況の統計(5月報告)</p> <p>(4)国民生活基礎調査 管内2地区について令和4年6月2日現在の保健・医療・福祉等、国民生活の基礎的事項の調査</p> <p>(5)医療施設動態調査 管内の病院・診療所の施設・機能についての報告</p> <p>(6)病院報告 管内の病院の種別・病床数・患者の利用状況等についての報告</p> <p>(7)三師・保助看等調査 管内の医師・歯科医師・薬剤師及び管内に従事している保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士についての報告(2年に1回 12月31日現在)</p>	<p>健康福祉に関する以下の統計調査を行った。</p> <p>(1)人口動態調査 野田市からの報告を審査し、オンライン及び紙により報告(毎月)</p> <p>(2)衛生行政報告例 母体保護指定医が作成した報告書について電子ファイルにより健康福祉指導課に報告(5月)</p> <p>(3)地域保健・健康増進事業報告 令和3年度における保健所と野田市の公衆衛生活動状況について電子ファイルで報告(8月)</p> <p>(4)国民生活基礎調査 管内2地区について令和4年6月2日現在の保健・医療・福祉等、国民の基礎的事項の調査</p> <p>(5)医療施設動態調査 保健所が報告書を作成し、県を經由して厚労省に報告した。</p> <p>(6)病院報告 病院からの報告書を県を經由して厚労省に報告した。</p>
8学生等の保健所実習	<p>看護職員の確保と資質向上を図るため、看護学部等の学生実習を実施する。</p> <p>合同講義 4月19日(火)3機関16名 9月22日(木)4機関24名</p> <p>ア 聖徳大学(看護)(6名2日間) イ 和洋女子大学(看護)(5名2日間) ウ 順天堂大学(看護)(18名2日間) エ 東邦大学(看護)(5名2日間) オ 千葉県立保健医療大学(看護)(6名2日間) カ 東京家政大学(栄養)(4名2日間)(合同講義日程未定) キ 東京家政学院大学(栄養)(4名2日間)(合同講義日程未定)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対応のため、合同講義及び実習は中止となった。</p>

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
9野田健康福祉センター運営協議会等の開催	(1)野田健康福祉センター運営協議会を開催し、センターの運営に関する事項について審議する。 委員構成:市、医療関係団体、福祉関係団体、学識経験者、その他関係機関及び団体の代表者 審議予定事項 センターの事業について ほか (2)地域健康危機管理推進会議を開催し、管内で発生しうる健康危機を想定し、その対応について検討を行う。	(1)野田健康福祉センター運営協議会を開催予定。(令和4年11月14日)健康福祉センター管内の地域健康保健及び健康福祉センターの運営に関する事項について審議する。 (2)地域健康危機管理推進会議 新型コロナウイルス感染症対応のため未実施。
10地域防災対策事業	災害時における情報の収集・提供・医療救護活動支援、保健活動等を実施する地域拠点としての機能強化を図る (1)災害時実働マニュアルの整備 ア 超急性期編の改訂 (人事異動によるもの等、随時改訂を行う) (2)防災行政無線に関する非常通信実施体制の総点検の実施(設備点検、通信訓練) (3)医療救護支援のための医薬品・医療器材の備蓄及び更新。 (4)訓練の実施 ア 情報伝達訓練の実施 (4月・8月) イ 災害時実働マニュアル訓練 全職員を対象に実施。 (5)野田市で行う訓練等への参画 ア 野田市水防演習 (令和4年度 センター長出席予定) イ 野田市総合防災訓練 発災対応型訓練	以下のとおり実施し、センターの災害時における医療救護活動支援、保健活動等の実施のための機能を強化した。 (1)災害時実働マニュアル等の整備 ア 超急性期編の改訂 令和4年5月に改訂を行った。 (2)防災行政無線に関する非常通信実施体制の総点検の実施 (設備点検、通信訓練を隔月で交互に実施) (3)医療救護支援のための医薬品・医療器材の備蓄及び更新(随時) (4)訓練等の実施 ア 情報伝達訓練(4月・8月) 電話・LoGoチャットを併用した訓練を実施 イ 災害時実働マニュアル訓練(5月) (5)野田市で行う訓練等への参画 ア 野田市水防演習 (新型コロナウイルス感染症対応のため不参加) イ 野田市総合防災訓練 (新型コロナウイルス感染症対応のため不参加)

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
1保健師関係指導事業	<p>(1)保健所保健師活動 家庭訪問等個別指導</p> <p>(2)保健師関係研修会 ア 管内保健師業務連絡研究会を開催する。 *災害に関しては、市庁内危機管理部門を含む ①6月頃 講演:「災害に備えて」 講師:(仮)奥田博子 保健医療科学院 野田保健所長 新玲子 ②8～9月頃 演習「災害時対応」(市庁内危機管理含む) 講師:野田保健所長 新玲子 ③11～12月頃 未定</p> <p>イ 所内保健師研究会を開催する。 (年3回程度) ウ 保健所保健師ブロック研修会に参加する。 *松戸健康福祉センターが開催 (東葛ブロック保健所で輪番) エ 看護管理者研修会を開催する。 ※6月～8月頃に役員会を行い詳細を決める。</p>	<p>(1)保健所保健師活動 訪問指導 17件(感染症8・結核6・精神1・長期療養児2・その他2) 訪問以外 面接 137件(感染症10・結核3・難病120・長期療養児2・その他の疾病2) 電話 6,221件(感染症5,820・結核51・難病156・長期療養児33・その他161)</p> <p>(2)保健師関係研修会 ア 管内保健師業務連絡研究会:未実施 *新型コロナウイルス感染症まん延のため未実施。流行状況を見て開催を検討する。</p> <p>イ 所内保健師研究会 新型コロナウイルス感染症まん延のため未実施。流行状況を見て開催を検討。 ウ 保健所保健師ブロック研修会 松戸健康福祉センターが担当(輪番制)であるが、未実施。</p> <p>エ看護管理者研修会 新型コロナウイルス感染症まん延のため未実施。 状況により開催を検討。</p>

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
2母子保健事業	<p>(1) 母子保健推進協議会を開催する。 (11月頃)</p> <p>(2) 母子保健従事者研修会(年1回) 11月 講演:「妊産婦のメンタルヘルス ～精神疾患合併妊産婦の支援について～(仮)」 講演:未定 * 母子保健推進協議会と同時開催予定</p> <p>(3)医療給付事業 ア 特定不妊治療費助成の申請事務を行う。 イ 小児慢性特定疾病医療費助成の申請事務を行う。 ※対象疾病が788疾病に拡大(令和3年11月1日) ※平成29年度から小児慢性特定疾病システムの 入力作業が児童家庭課から健康福祉センターに移行。</p> <p>(4)小児慢性特定疾病児童自立支援事業 ア 相談指導事業 ・学校・企業等の地域関係者からの相談への対応 及び情報提供として研修会を開催する。 対象:小児慢性特定疾患児と関わりのある市保健師・訪問 看護ステーション看護師・相談支援専門員・特別支援担当 教諭・市障がい者福祉課職員 講演:災害時の医療的ケア児の支援 講師: 未定 イ ピアカウンセリング 対象:小児慢性特定疾患児童の保護者 未定</p>	<p>(1)母子保健推進協議会 新型コロナウイルス感染症まん延のため開催未定。</p> <p>(2) 母子保健従事者研修会(年2回) 新型コロナウイルス感染症まん延のため開催未定。</p> <p>(3) 医療給付事業 ア 特定不妊治療費助成の申請事務を行った。 (助成件数 実47件 延76件) イ 小児慢性特定疾病医療費助成の申請事務を行った。 ※対象疾病が788疾病に拡大 (令和3年11月) (受給者171名、新規9件、県外転入1件、更新145件、変更25件、消滅2件)</p> <p>(4)小児慢性特定疾病児童自立支援事業 研修会やピアカウンセリングは、新型コロナウイルス感染症まん延のため、未実施。 個別指導のみ対応。 小児慢性特定疾病医療費助成の手続きや、訪問看護ステーションからの訪問記録から 相談実施。 (訪問 1人、面接 2人、電話 33回)</p>

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
	(5)思春期保健相談事業 野田市教育委員会と共催で教員対象に実施予定。 ア 思春期保健研修会 講演:「若年者の性感染症の現状と予防(仮)」 講師:未定 イ 養護教諭対象 研修会 講演:「若年者の性感染症の現状と予防(仮)」 講師:未定 (6)人工妊娠中絶・不妊手術届出を毎月集計し、県に報告	(5) 思春期保健相談事業 ア・イ新型コロナウイルス感染症まん延のため未実施。 (6)人工妊娠中絶届出・不妊手術実施届出及びを毎月受理し、年報を衛生行政報告に報告する。(人工妊娠中絶届出数39件・不妊手術1件)
3 成人・老人保健事業	(1)介護老人保健施設実地指導 介護老人保健施設への実地指導 コロナの状況により実施 (2)がん検診推進員育成講習会の実施 対象:市町村の推進員等 ※今年度も野田健康福祉センターが担当 (松戸と輪番) 講演内容(案) ①「乳がんの早期発見と予防」 ②「小中学校におけるがん教育について(仮)」 講師:未定 (3)その他のがん対策事業 ア たばこの健康影響について啓発を行う。 (リーフレット、啓発グッズ等の配布) イ 改正健康増進法に係る相談および通報の対応を行う。	(1)介護老人保健施設実地指導 新型コロナウイルス感染症まん延のため未実施。 (2)がん検診推進員育成講習会の実施 対象:市町村の推進員等 ※野田健康福祉センターが開催 新型コロナウイルス感染症まん延のため未実施。 (3)その他のがん対策事業 ・所内にポスター掲示 ・啓発物を配布 5月ポケットティッシュ 200 個 8月ウェットティッシュ 200個 11月ポケットティッシュ 200 個(予定) ・通報対応 2件、問合せ対応 1件 ・標識ステッカー配布 1施設 2枚
4 一人ひとりに応じた健康支援事業	健康相談事業として住民からの電話・来所相談に応じる。	一人ひとりに応じた健康支援事業 健康相談として住民からの電話相談に応じた。 (1件 内訳:その他1)
5総合的な自殺対策推進事業	広報媒体等を活用した相談窓口等の周知	自殺予防週間にあわせ、所内に広報用ポスターを掲示し、冊子やパンフレットを配布した。

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
6地域・職域連携推進事業	<p>地域・職域連携推進事業</p> <p>ア 野田健康づくり協議会 協議会 日時:令和4年5月 (テーマ:令和4年度以降のテーマと具体的方向性について)</p> <p>イ 野田健康づくり協議会 作業部会 日時:令和4年6月 (テーマ:協議会開催結果を踏まえての実践について)</p> <p>ウ 連携事業を実施 ①情報発信:クリアファイル等を発行する。 事業所向け(9月発行予定)</p> <p>②健康講演会の柏労働基準協会野田支部との共催は、新型コロナウイルス感染症の状況により開催を検討。(9月)</p> <p>③オンラインフィットネステストの周知</p> <p>④健康セミナーの開催は新型コロナウイルス感染症の状況により開催を検討。(12月)</p> <p>⑤協議会構成機関・協力機関の開拓 ・協力機関の新規開拓 ・各構成機関における健康づくりの取組一覧表の活用と周知</p>	<p>地域・職域連携推進事業</p> <p>ア 野田健康づくり協議会 令和4年6月14日開催 (Zoom)</p> <p>イ 野田健康づくり協議会部会 令和4年7月25日開催 (Zoom)</p> <p>ウ 連携事業を実施 ①情報発信:卓上カレンダーを発行予定。 卓上カレンダー 500部発行予定</p> <p>今年度は「いきいき新聞」を協議会に所属する11機関(当所分含み12月分)より寄稿いただき、卓上カレンダーにQRコード化したものを掲載。</p> <p>②令和4年9月21日健康講演会開催。共催機関:柏労働基準協会野田支部 (Zoomと会場来場とのハイブリット形式)</p> <p>③オンラインフィットネステスト説明会を9月13日開催 (Zoom開催)</p> <p>④令和4年12月頃健康づくりに関する動画を配信予定 (新型コロナウイルス感染症対応のため、従来の講演会及び調理実習形式ではなく、千葉県公式セミナーチャンネルに掲載し、配信予定)</p> <p>⑤協議会活動に御協力いただいた2機関を、今年度から協議会新メンバーとし強化を図った。 ・東京理科大学教授 柳田氏(オンラインフィットネスシステムを開発) ・雪印メグミルク株式会社(オンラインフィットネステスト活用や健康講演会の共催)</p>

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
7難病相談事業	(1) 訪問相談員事業 ア 訪問相談員派遣:23回(5月、9月、1月) イ 訪問相談員育成:3回 (2) 医療相談事業:1回 (3) 在宅療養支援計画策定・評価会議:2回	新型コロナウイルス感染症まん延のため、難病相談事業は未実施 (1) 訪問相談員事業 ア 訪問相談員派遣: イ 訪問相談員育成: (2) 医療相談事業 (3) 在宅療養支援計画策定・評価会議
8栄養改善事業	(1)健康増進(栄養・運動等)指導事業 ア 病態別個別指導 イ 病態別栄養教室 実施予定なし ウ 地域における健康づくり推進事業 対象:野田市民、在勤者 時期:12月 方法:Web配信 内容:健康づくりWith(After)コロナをテーマに 食と歯科に関する啓発動画の配信 * 地域・職域連携推進事業と合同開催 エ 健康増進法や食品表示法に基づく食品表示 相談及び指導を随時実施する。 オ ①県民健康・栄養調査 時期:11月 ②国民健康・栄養調査 (*該当があった場合) 時期:11月	(1)健康増進(栄養・運動等)指導事業 ア 病態別個別指導 1件 イ 病態別栄養教室 実施なし。 ウ 地域における健康づくり推進事業 12月実施予定。 エ 食品事業者へ健康増進法や食品表示法に基づく食品表示 相談: 3件 指導: 0件 オ ①県民健康・栄養調査 1地区該当 11~12月実施予定 ②国民健康・栄養調査 該当なし

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
	<p>(2)給食施設指導 特定給食施設等に対し、適切な栄養管理が実施されるよう助言・指導を実施する。 給食運営現況報告(5月実施):80施設 栄養管理状況報告(11月実施):80施設</p> <p>ア 給食施設従事者等研修会 ①給食施設従事者研修会 対象:施設長、従事者等 時期:5月 方法:郵送 内容:書面による情報提供 ②給食施設栄養士研修会 対象:管理栄養士、栄養士等 時期:9月 方法:WEB配信 内容:講演(講師未定)</p> <p>イ 特定給食施設等に対し、給食施設個別巡回指導を実施する。 対象施設数:80施設(医療監視含む)</p> <p>(3)健康ちば協力店推進事業 ア 新規登録の受付 イ 事業の普及啓発 リーフレット200部を調理師会に配布</p> <p>(4)栄養関係団体等への育成・支援 ア 野田市食生活改善推進員(※依頼あった場合) イ 千葉県調理師会野田支部 千葉県調理師講習会(※依頼あった場合) 対象:千葉県内の調理師 時期:未定 内容:講演「食生活と栄養について」</p>	<p>(2)給食施設指導 特定給食施設等に対し、適切な栄養管理が実施されるよう助言・指導を実施した。 給食運営現況報告(5月実施):80施設 栄養管理状況報告(11月予定):80施設</p> <p>ア 給食施設従事者研修会 ①給食施設従事者研修会 5月実施 対象:給食施設(施設長、従事者等) 80施設 内容:書面郵送による情報提供 「食品衛生のしおり」「第4次千葉県食育推進計画」「調理師による県民の食生活向上に関する条例」 別途、食中毒注意報・警報の周知を行った。 ②給食施設栄養士研修会 9月6日実施 参加:給食施設38施設・管理栄養士、栄養士42人 方法:WEB(Zoom)配信 内容:講演「非常時・災害時の給食施設の役割と対応について」 講師 淑徳大学 看護栄養学部 栄養学科 教授 河野公子氏 別途、全施設に資料配布予定。</p> <p>イ 特定給食施設等への個別巡回指導 新型コロナウイルス感染症の蔓延防止より中止。 給食施設(病院除く72施設)の栄養管理状況を「給食施設栄養管理確認表」で把握。</p> <p>(3)健康ちば協力店推進事業 ア 新規登録 0件 全登録店舗数 0件 イ 事業の普及啓発 リーフレット200部を調理師会に配布</p> <p>(4)栄養関係団体等への育成・支援 ア 野田市食生活改善推進員 実績なし イ 千葉県調理師会野田支部 実績なし</p>

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
	<p>ウ 調理師試験・調理師免許関係 ①調理師試験願書受付 ②調理師免許申請事務</p> <p>エ 管内栄養業務連絡会 対象:行政栄養士等 時期:未定 方法:対面または書面 内容:情報共有「健康づくり・栄養改善事業について」</p> <p>オ 学生実習指導 対象:栄養士養成施設学生 (東京家政大学、東京家政学院大学) 時期:合同講義 4月19日、9月22日 実習 2日間 内容:講義、実習、健康講演会への参加</p>	<p>ウ 調理師試験・調理師免許関係 調理師法に基づく免許、調理師試験関係事務 ①調理師試験願書受付 郵送受付:17件 ②調理師免許申請事務 新規 5件、書換2件、再交付 4件</p> <p>エ 管内栄養業務連絡会 新型コロナウイルス感染症の蔓延防止により未定。</p> <p>オ 学生保健所実習の指導 新型コロナウイルス感染症の蔓延防止により中止。</p>

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
9 歯科保健事業	(1)普及啓発 (2)歯科保健実態調査	(1)普及啓発 所内で歯科保健に関するポスター掲示やリーフレット配架を行った。 (2)歯科保健実態調査(11月～12月実施予定)
10 精神保健福祉事業	(1)精神保健福祉法に基づく法定事業 ア 申請、通報、届出等による処理を行う。 イ 管内病院からの医療保護入院者の入院届等の進達処理を行う。 ウ 精神科病院実地指導(管内3病院) (2)精神保健福祉相談 ア 精神科嘱託医師による相談日を開設する。(月2回:第3金曜日、第4金曜日) イ 精神保健福祉相談員による相談を行う。 ※措置患者支援、訪問、面接、関係機関調整、ケースカンファレンスを行う。 (3)地域精神保健福祉関係事業 ア 「千葉県精神障害にも対応した地域包括ケアシステム事業」の実施(業務受託事業所である江戸川病院に対する助言及び運営支援) イ 措置入院患者の退院後支援の実施	(1)精神保健福祉法に基づく法定事業 ア 令和4年9月末時点 通報受理件数2件(うち措置入院1件) イ 令和4年9月末時点 措置入院者の定期病状報告書1件、医療保護入院者の定期病状報告書150件、医療保護入院者の入院届173件、医療保護入院者の退院届168件、以上の進達処理を実施。 ウ 管内病院:江戸川病院、岡田病院、木野崎病院に実施予定。(令和4年11月) (2)精神保健福祉相談 ア 令和4年9月末時点 相談件数延べ4件 イ 随時対応 (3)地域精神保健福祉関係事業 ア 実務者会議等の出席および運営に関する助言。 イ 精神障害者の退院後支援マニュアルに基づく支援の対象者0名。(通常支援2名)
11 肝炎治療特別促進事業	医療費助成事業 医療費助成事務及び療養費支払を行う。	医療費助成事業 医療費助成事務及び療養費支払を行った。 申請受付 33件(新規7、更新26) 療養費支払 2件 31,570円

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
12難病対策事業	特定医療費(指定難病)医療費助成等の申請事務を行う。 (1)特定疾患:継続申請期間7月から9月 (2)指定難病(338疾病):新規 通年 継続申請期間7月から12月 (3)特定疾患・指定難病療養費支払い (4)先天性血液凝固因子障害等認定	特定医療費(指定難病)医療費助成等の申請事務を行った。 (1)特定疾患申請数:新規申請0名、更新申請2名 (2)指定難病申請数:新規申請85名、更新申請1,025名 (3)特定疾患・指定難病療養費支払:53件3,976,327円 (R4.8月受理分まで) (4)先天性血液凝固因子障害等認定数:9名
13民生委員・児童委員	民生委員・児童委員の委嘱・解嘱事務及び活動費、交付金事務に関する業務 ア 委員の委嘱・解嘱事務及び活動費、交付金事務に関する業務を行う。 イ 民生委員・児童委員活動費支給を行う。(年1回) ウ 民生委員・児童委員協議会及び推薦会交付金支給を行う。(年1回)	民生委員・児童委員の委嘱・解嘱事務及び活動費、交付金事務に関する業務 ア 定数 民生委員189名、主任児童委員16名 (委嘱期間 令和1年12月1日から令和4年11月30日) 民生委員・児童委員の一斉改選のため、民生委員189名、主任児童委員16名を進達 イ 民生委員・児童委員活動費を12月に支給予定 ウ 民生委員・児童委員協議会及び推薦会交付金支給(令和5年3月予定)
14児童福祉	(1)特別児童扶養手当の認定及び支給業務 ※昨年度同様審査結果の確認を継続し、必要に応じて再審査を要請する。 (2)特別児童扶養手当事務監査 なし (3)児童手当事務指導監査 監査予定あり	(1)特別児童扶養手当の認定及び支給業務 認定件数(新規・移管)11件(8月末時点) 受給資格者数252件(8月末時点) 支給停止者16件(8月末時点) (2)特別児童扶養手当事務監査 令和4年12月23日実施予定 (3)児童手当事務指導監査 令和5年2月実施予定
15ひとり親家庭等福祉	母子・父子・寡婦福祉資金の貸付業務等 ア 母子・父子福祉資金貸付審査を行う。 イ 償還金滞納分の徴収を行う。 ウ 違約金の徴収を行う。 エ 違約金の不徴収審査を行う。	母子・父子・寡婦福祉資金の貸付業務 ア 貸付審査 2件 1名 2,990,000円 イ 違約金の徴収 0件 ウ 違約金の不徴収審査 0件 違約金の収入未済状況 16名 201件 1,801,100円 9/30現在
16高齢者福祉	(1)満百歳者に対する祝品等贈呈事業 (2)老人福祉施設入所法外援護給付金支給事業 年に3回支給する	(1)満百歳者に対する祝品等贈呈事業 対象者41名、表彰状、記念品贈呈予定 (2)老人福祉施設入所法外援護給付金支度事業 支給実人員5人 延人員20人、年に3回支給(暫定)(8月・12月・4月)

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
17 障害者福祉	(1) 在宅重度知的障害者及びねたきり身体障害者福祉手当給付事業 野田市が行う手当の給付に対して補助金の交付を行う。 (2) 重度障害児・者日常生活用具取付費補助事業 野田市が行う日常生活用具の取付に必要な経費の補助金の交付を行う。 (3) 障害者差別相談事業 障害のある人への差別に関する相談や啓発活動を行う。	(1) 在宅重度知的障害者及びねたきり身体障害者福祉手当給付事業野田市が行う手当の給付に対して補助金の交付を行う。(暫定) ア在宅重度知的障害者148名 イねたきり身体障害者1名 (2) 重度障害児・者日常生活用具取付費補助事業 野田市が行う日常生活用具の取付に必要な経費の補助金の交付を行う。0件(暫定) (3) 障害者差別相談事業 障害のある人への差別に関する相談や啓発活動を行った。(暫定) 相談件数 差別相談1件(延数3件)その他5件(延数6件) 障害者条例周知活動85件
18配偶者暴力	配偶者暴力相談支援事業 DV相談・支援を行う。	配偶者暴力相談支援事業 DV相談・支援を行った。 (1) 電話相談 7名 延 13回 (2) 来所相談 3名 延 4回
19戦傷病者の援護	戦没者遺族・戦傷病者等の援護事業 (1)戦没者追悼式参列予定(11月11日) (2)手帳保持者からの申請により補装具の給付等を行う。	戦没者遺族・戦傷病者等の援護事業 (1)戦没者追悼式(11月11日) 供花贈呈予定。 (2)手帳保持者からの補装具の給付等の申請なし。
20中核地域生活支援センター事業	中核地域生活支援センター事業 (1)中核地域生活支援センターのだネット運営委員会への助言及び会議運営支援 (2)野田圏域中核地域生活支援センターのだネット連絡調整会議への助言及び会議運営支援	中核地域生活支援センター事業 (1) 新型コロナウイルス感染症の蔓延のため書面開催。 (2) 新型コロナウイルス感染症の蔓延のため中止。
21生活保護法	生活保護法による被保護児童・生徒の修学旅行支度費支給事業修学旅行支度費の支給を行う。	生活保護法による被保護児童・生徒の修学旅行支度費支給事業 小学生 0名 0円 中学生 12名 60,000円 計 60,000円

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
1結核予防事業	(1) 健康診断 家族、接触者及び管理健診の実施…1回/月(原則) (2) 公費負担申請及び措置への対応 ア 感染症法第37条(入院患者の医療) イ 感染症法第37条の2(結核患者の医療)	(1) 健康診断 ア 定期健康診断の実施状況:実施中(令和4年9月30日現在報告なし) イ 家族、接触者及び管理健診の実施 (ア)保健所実施健診数:1人 (イ)結核患者発見数:0人 (ウ)事業所等集団健診(再掲) a対象集団数:1施設 b対象延人数:61名(保健所実施:0名) c結核患者発見数:0人(LTBI:0名) (2) 公費負担申請及び措置状況 ア 感染症法第37条(入院患者の医療) (ア) 新規申請件数:1件 (イ) 延長申請件数:2件 イ 感染症法第37条の2(結核患者の医療) (ア) 新規申請件数:2件 (イ) 延長申請件数:6件

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
2感染症予防事業	<p>(1) 感染症の予防・防疫 1～5類感染症発生届出への対応</p> <p>* 発生した場合、まん延防止対策指導、感染源検索等に関係機関と連携し、対応していく。</p> <p>(2) 各種訓練の実施 ア 防護服着脱等訓練(5/9、10) イ 新型インフルエンザ発生対応訓練(10月)</p> <p>(3) 感染症予防のための啓発 ア 学校関係者への啓発 イ ポスター・リーフレット・ホームページ等を活用した啓発</p>	<p>(1) 感染症の予防・防疫 ア 1、2類感染症発生届出数(結核を除く): 0件 (健康調査対象者0人、検査実施0人) イ 3類感染症発生届出数:2件 (健康調査対象者11人、検査実施13人) ウ 4類感染症発生届出数:3件 (健康調査対象者10人、検査実施0人) エ 5類感染症発生届数:0件 (健康調査対象者0人、検査実施0人) オ 同行調査依頼数:0件 (健康調査対象者0人、検査実施0人) カ 5類感染症集団発生:4施設、88人 (うち感染性胃腸炎:4施設) キ 新型コロナウイルス感染症発生届出数:14,785件</p> <p>(2) 各種訓練の実施 所内防護服着脱訓練 参加29名(5月30日、5月31日) 新型コロナウイルス感染症の流行により、新型インフルエンザ発生対応訓練は中止。</p> <p>(3) 感染症予防のための啓発 乳幼児施設対象の感染症研修会 参加38名(7月21日、ZOOM開催) 感染症の流行状況に合わせ、関係機関及び地域住民に対する啓発活動を実施。</p>

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
3感染症予防対策事業	(1) 感染症診査協議会 ア 委員:5名 イ 定期:第2,4水曜日開催 ウ 臨時:随時開催	(1) 感染症診査協議会 ア 委員:5名 イ 定期:第2,4水曜日開催:8回 ウ 臨時:FAX診査: 1回
4結核・感染症発生動向調査事業	(1) 結核発生動向調査	(1) 結核発生動向調査 ア 新登録 (ア) 結核患者:4人 (イ) 潜在性結核感染症患者:1人 イ 年末時 登録者数: 39人
5エイズ予防対策事業	(1)正しい知識の普及啓発 ア 野田市健康フェスティバル イ ストップ・エイズウィーク2022(11/25～12/1) ウ 青少年に対するエイズ等感染症対策講習会(10月、他) (2)エイズ相談 電話相談等への対応 (3)HIV検査等 29回実施(夜間検査:6回、日中検査:23回)	(1) 正しい知識の普及啓発 ア 窓口で啓発資料の配付及び市内高等学校で啓発用ポケットティッシュを配布(4か所、4,500個) (2) エイズ相談 ア 電話相談:0件 イ 来所相談:0件 (3) HIV検査等 ア 0回実施(夜間検査:0回、日中検査:0回) イ HIV抗体検査受付人数:0人 ウ クラミジア抗体検査:0人 エ 梅毒血清検査:0人 オ C型肝炎検査:0人 カ B型肝炎検査:0人 ※新型コロナウイルス感染症の対応へ注力するため、年度内のHIV検査等は中止とした

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
6原爆被爆者対策事業	(1) 被爆者健康診断 年2回実施予定 (2) 被爆者手帳交付 現数:29名 (3)各種手当給付	(1) 被爆者健康診断 ア 第1回:実施なし イ 第2回:実施なし (2) 被爆者手帳交付 現数:29名 (3)各種手当給付 ア 医療特別手当受給者:1名 イ 健康管理手当受給者:24名 ウ 保健手当受給者:1名 エ 健康手当(県単)受給者:25名
7石綿による健康被害の救済給付制度	(1) 石綿による健康被害救済制度に関する申請受付	(1) 石綿による健康被害救済制度に関する申請受付 ア 石綿による健康被害の救済に関する法律認定申請:0件 イ 未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金・特別葬祭料請求:0件

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
8食品衛生指導事業	<p>(1) 営業許可 営業者からの申請にもとづき許可を行う。</p> <p>(2) 営業施設の調査及び監視指導 許可施設監視指導件数 600件</p> <p>※苦情、食中毒疑い、食中毒関連調査に対し、迅速に対応する。</p> <p>(3) 食品の収去検査 収去検体数 128検体</p> <p>*管内施設の状況 許可施設数:1,711件(95件) 届出施設数:602件(16件) 計:2,313件(111件) (数字)食品機動監視課所掌分再掲</p>	<p>(1)営業許可 ア 新規許可件数:132件 イ 継続許可件数:0件 (R3年度の法改正後の継続が新規申請となるため)</p> <p>(2) 調査及び監視指導件数 ア 新規営業施設調査:137件 イ 監視指導件数:251件 (ア) 営業停止:0件 (イ) 無許可件数:1件 (ウ) 指導票交付件数:1件 (エ) 違反食品:0件 ウ 苦情処理等件数:10件 エ 食中毒処理件数:0件 オ 食中毒関連調査件数:6件</p> <p>(3) 食品の収去検査 ア 健康生活支援課 (ア) 収去検体数:0検体 (イ) 違反検体数:0検体 イ 食品機動監視課 (ア) 収去検体数:45検体 (イ) 違反検体数:0検体</p>

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
	<p>(4) 夏期における食中毒等の事故防止対策 ア 食品衛生夏期対策期間の事業推進 6/1から9/30まで イ 夏の食品安全推進月間の実施 7/16から8/15まで ウ 食中毒予防強調期間の実施 8/1から8/31まで エ 食中毒予防パレードの実施 7月 オ 食中毒警報発令制度の実施 (ア) 食中毒注意報 6/1発令 (イ) 食中毒警報 県からの発令、解除に基づく カ 食品衛生講習会の実施:6回</p> <p>(5)HACCPによる衛生管理の推進 食品事業者に対し、HACCP導入時の技術的助言及び導入後の監視指導を行う。</p>	<p>(4) 夏期における食中毒等の事故防止対策 ア 食品衛生夏期対策期間の事業推進 6/1から9/30まで イ 夏の食品安全推進月間の実施 7/16から8/15まで ウ 食中毒予防強調期間の実施 8/1から8/31まで エ 食中毒予防パレードの実施 新型コロナウイルス感染症対策のため中止したが、代わりに大型スーパー9店舗に食中毒予防啓発チラシを計450枚配布し、来店客への配付を依頼した。 オ 食中毒警報発令制度の実施 (ア) 食中毒注意報 6/1発令 6/29解除 (イ) 食中毒警報 6/29発令 9/30解除 カ 食品衛生講習会の実施:1回</p> <p>(5)HACCPによる衛生管理の推進 新規施設調査及び監視指導時等に助言及び確認を行っている。</p>
<p>9 狂犬病予防事業</p>	<p>(1) 犬による危害防止対策事業 苦情等に対し、迅速に対応する。</p>	<p>(1) 犬による危害防止対策事業 ア 苦情受理件数(33件) イ 犬によるこう傷届数(3件) ウ 行政措置等 (ア) 措置命令書交付数:0件 (イ) 始末書徴収数:3件 (ウ) 口頭説諭:1件</p>

事業名	令和4年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
10動物の愛護及び管理事業	(1) 動物の適正な飼養の普及徹底	(1) 動物の適正な飼養の普及徹底 ア 苦情受理件数(49件) (ア) 猫:46件 (イ) その他:3件 イ 犬猫引取り頭数(0件) (ア) 犬:0頭 (イ) 猫:0頭 ウ 負傷動物への対応数(0件) (ア) 犬:0件 (イ) 猫:0件 (ウ) その他:0件 エ 動物に関する相談件数(174件) (ア) 犬:76件 (イ) 猫:92件 (ウ) その他:6件
11環境衛生指導事業	(1) 営業六法関係施設の監視等 ア 興行場(3施設):3件 イ 旅館(13施設):13件 ウ 公衆浴場(13施設):13件 エ 理容所(124施設):30件 オ 美容所(199施設):93件 カ クリーニング所(66施設):45件 (2) 畜舎施設の指導 ア 畜舎(9施設):9件 (3) 温泉施設の指導 ア 温泉(2施設):2件 (4) 遊泳用プールの調査 ア 遊泳用プール(5施設):5件 イ 通年営業プール(再掲)(2施設):2件 (5) 特定建築物の立入検査 ア 店舗、学校、集会場等(37施設):6件 ※()内は立入対象施設数	(1) 営業六法関係施設の監視等 ア 興行場:0件[0件] イ 旅館:0件[1件] ウ 公衆浴場:7件[1件] エ 理容所:2件[2件] オ 美容所:2件[4件] カ クリーニング所:0件[6件] (2) 畜舎施設の指導 ア 畜舎:4件[2件] (3) 温泉施設の指導 ア 温泉:1件 (4) 遊泳用プールの調査 ア 遊泳用プール:1件 イ 通年営業プール(再掲):1件 (5) 特定建築物の立入検査 ア 店舗、学校、集会場等: 0件 ※[]内は新規施設調査